システムベッド
SB-HHS6 組立説明書

☆くろがねシステムベッドをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
　ご使用の前に「組立説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。
☆お読みになった後は、必ず大切に保存し、必要な時にお読みください。

■付属部品セット一覧

【ベッド用部品】

A	組立ネジ（M6×60）	8本
B	組立ネジ（M6×35）	10本
C	六角ボルト（M8×20）	8個
D	組立ピン	4本
E	組立ピン	10本
F	丸ナット	4個
G	連結金具	8個
H	連結ボルト	8本
I	開き止め金具	1本
J	穴隠しキャップ（大）	10個
K	穴隠しキャップ（小）	4個

【ラックＡ用部品】

L	棚受けタボ	12個

【ラックＢ用部品】

M	棚受けタボ	12個

【ラックＣ用部品】

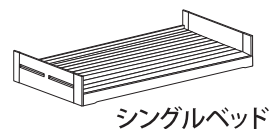
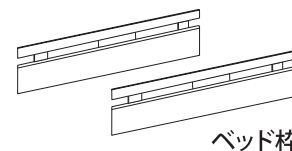
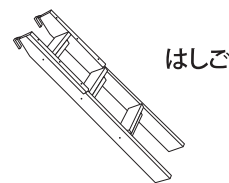
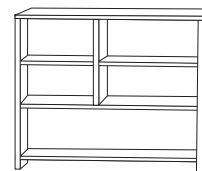
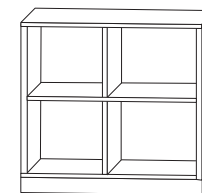
N	棚受けタボ	8個

※Ａ 組立ネジ(M6×60) 4本は、ベット枠に各2本ずつ取付出荷されています。

※Ｅ 組立ピン10本は、ベット手すりに各5本ずつ取付出荷されています。

※Ｆ丸ナット４個は取付出荷されています。

目　次

■セット内容

◎それぞれをお部屋やお好みに合わせて単体、
　または組み替えてご利用頂けます。
◎デスク、デスクキャビネット、ライトは別売りとなります。

■選べるスタイル

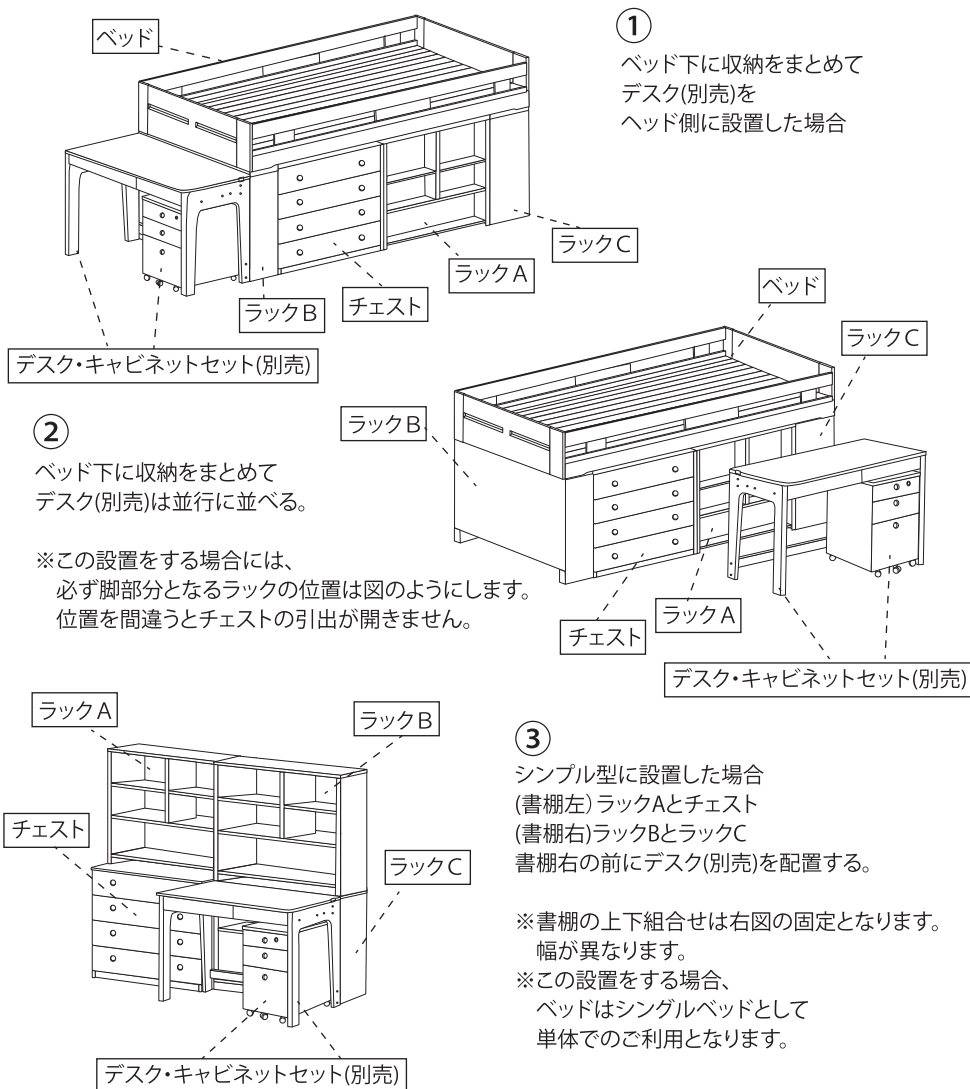
※システムベッドは個別に使用できます。
　また組み合わせ方法により様々なご使用方法が出来ます。
　お好みの組み合わせでご使用ください。

①
ベッド下に収納をまとめて
デスク(別売)を
ヘッド側に設置した場合

②
ベッド下に収納をまとめて
デスク(別売)は並行に並べる。

※この設置をする場合には、
　必ず脚部分となるラックの位置は図のようにします。
　位置を間違うとチェストの引出が開きません。

③
シンプル型に設置した場合
(書棚左) ラックAとチェスト
(書棚右)ラックBとラックC
書棚右の前にデスク(別売)を配置する。

※書棚の上下組合せは右図の固定となります。
　幅が異なります。
※この設置をする場合、
　ベッドはシングルベッドとして
　単体でのご利用となります。

⚠ 注意

組替え等、移動させる場合は、物が入っていない状態で
必ず2人以上の人数で行ってください。
移動は引きずらないで、必ず持ち上げて運んでください。
引きずったり、横方向に引っ張りますと床を傷つけたり、破損の原因となります。

くろがね　学習家具保証書

くろがね学習家具をお買い上げいただきありがとうございます。
この製品はくろがね学習家具をご愛用の皆様に安心してご使用いただくために厳密なる品質管理及び検査を経てお届け致しております。お客様の正常な使用状態で、万一故障した場合には本保証書の下側に記載した保証規定により修理致します。

株式会社　くろがね工作所　ＳＯＨＯ営業本部
〒572-0025　大阪府寝屋川市石津元町10-12　　Tel　(072)-828-1011(代)

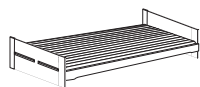
品　番			
お客様	お名前		
	ご住所〒　　　ー 電話番号(　　　)　　　ー		
お買上日	年　　月　　日		
保証期間	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色 クロス摩耗	1年
	機構部・可動部	引出・スライド機構・昇降機構の故障	2年
	構造体	強度・構造体に関わる破損	3年
販売店名・住所・電話番号			

(保証規定)
1. 保証期間内(お買い上げ日より3年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理致します。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼下さい。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
　イ. お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障
　ロ. 取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった事が原因による故障
　ハ. 消耗部品の消耗またはそれによる故障
　ニ. 火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変等による故障
　ホ. お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
　ヘ. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
　ト. 追加部品(鍵・棚板・フック・引き手等)またはお客様破損による追加部材等のご要望
　チ. 保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にてご負担していただく場合がございます。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に、取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間となります。

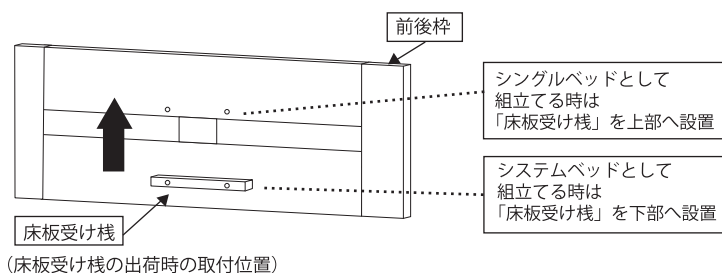
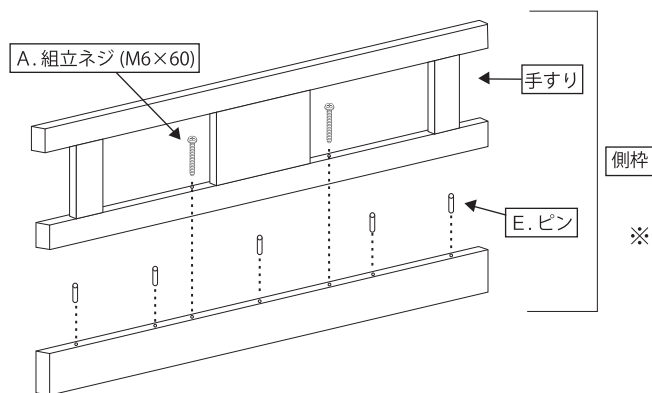
ご注意　保証書の所定事項の記入がない場合は、本書と共にお買い求め先の領収書を保存してください。

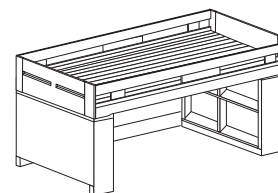
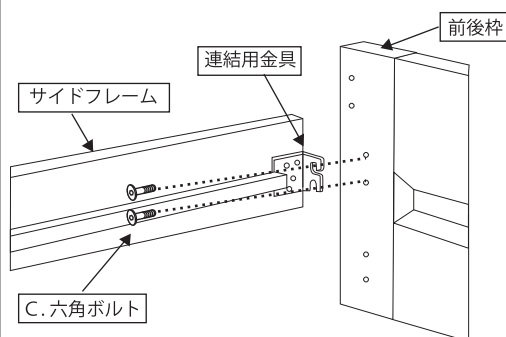
お客様窓口　●この製品についてのご意見・ご質問は下記へお申しつけください。

株式会社　くろがね工作所　ＳＯＨＯ営業本部・商品部
〒572-0025　大阪府寝屋川市石津元町10-12　Tel　(072)-828-1011(代)

※住所、電話番号は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

【1.シングルベッドの組立方法】

①「前後枠」に取り付いている「床板受け桟」を上側に付け替えてください。

（床板受け桟の出荷時の取付位置）

②「側枠」から「手すり」を取り外します。
「A. 組立ネジ (M6×60)」を 2 箇所外し、「手すり」を外して下さい。
中に入っていた「E. ピン」を外し、大事に保管して下さい。

※「E. 組立ピン」10 本は、
手すりに各 5 本ずつ取付出荷
されています。
ピン等を外したあとは
「部品 J / K. 穴隠しキャップ」
を取り付けてください。

③「前後枠」に
「部品 C. 六角ボルト (M8×20)」
左右 2 箇所 (計 8 箇所) を仮止します。
「部品 C. 六角ボルト (M8×20)」は
上部分の 2 個を止めてください。
④③で仮止めした
「部品 C. 六角ボルト (M8×20)」に
「サイドフレーム」を引っ掛けます。
⑤仮止めした
「部品 C. 六角ボルト (M8×20)」を
しっかりと締め付けます。

【3.システムベッド脚を内側向きに設置する組立方法】
※脚部分：ラックC、ラックBを使用

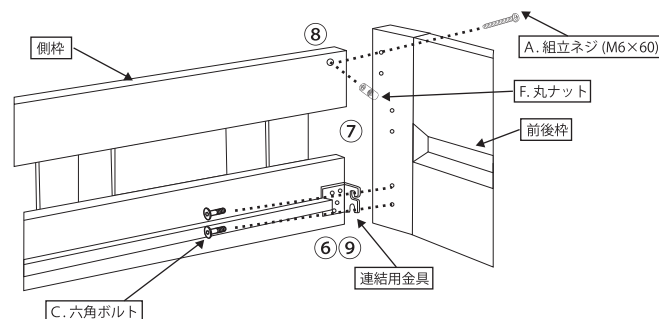
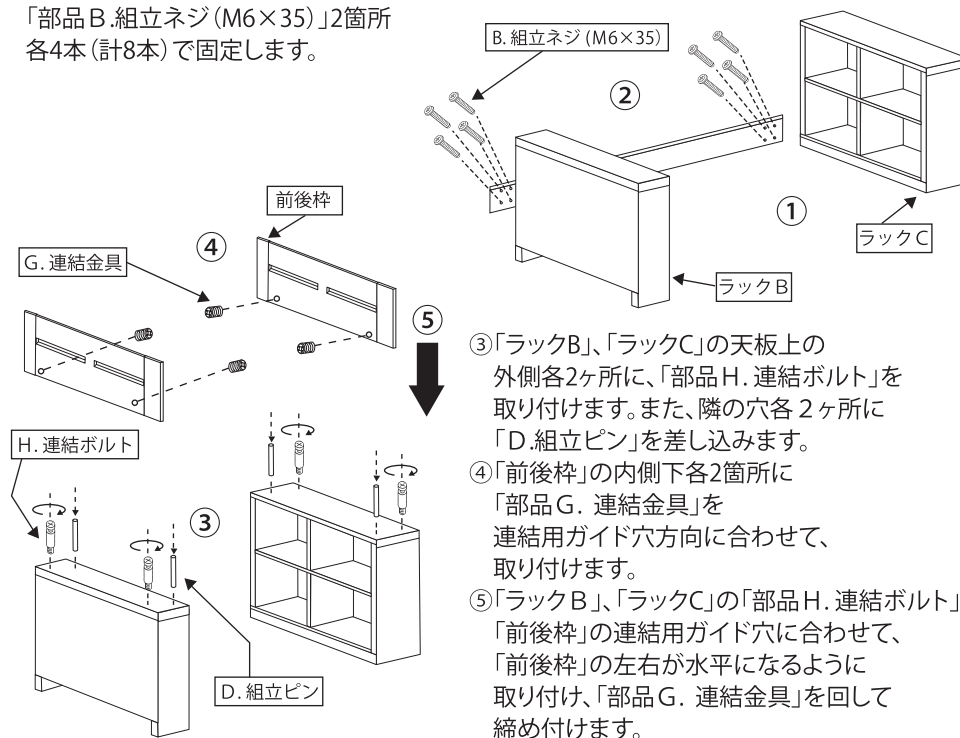
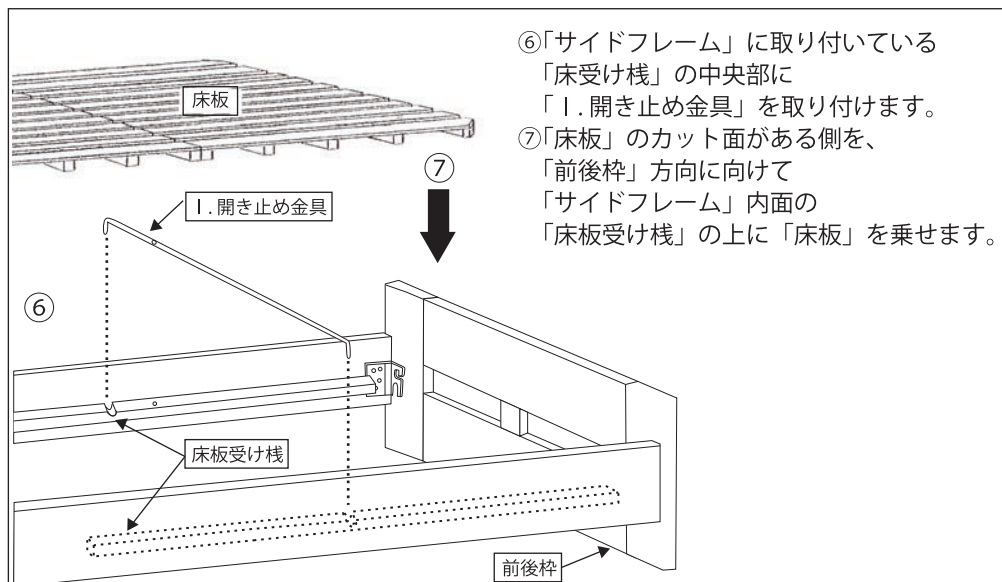
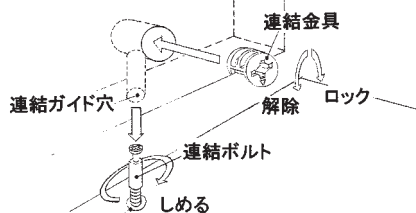
※ベッドの下に、ラックA、チェストを設置する場合
（選べるスタイルで①や②の設置方法）は、こちらで設置下さい。

※脚に使用するラックを、内側に向けて設置し、ベッドの下に、「ラックA」、「チェスト」を
設置すると、脚に使用したラックが利用できなくなります。

①「ラックB」と「ラックC」を設置します。　お好みの使用状況に合わせて、設置下さい。
なお、選べるスタイルで②のように設置する場合は、「ラックC」側に「机本体」を設置する形に
なります。（「ラックB」側に机本体を設置すると、「チェスト」の引出しが開けられなくなります。）
②設置した「ラックB」と「ラックC」に後幕板を、
「部品B.組立ネジ（M6×35）」2箇所
各4本（計8本）で固定します。

③「ラックB」、「ラックC」の天板上の
外側各2ヶ所に、「部品H. 連結ボルト」を
取り付けます。また、隣の穴各 2 ヶ所に
「D.組立ピン」を差し込みます。
④「前後枠」の内側下各2箇所に
「部品G. 連結金具」を
連結用ガイド穴方向に合わせて、
取り付けます。
⑤「ラックB」、「ラックC」の「部品H. 連結ボルト」と
「前後枠」の連結用ガイド穴に合わせて、
「前後枠」の左右が水平になるように
取り付け、「部品G. 連結金具」を回して
締め付けます。

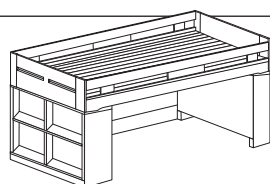
⑧
A. 組立ネジ (M6×60)
側枠
F. 丸ナット
⑦
前後枠
⑥⑨
連結用金具
C. 六角ボルト

⑥「サイドフレーム」に取り付いている
「床受け桟」の中央部に
「Ｉ. 開き止め金具」を取り付けます。
⑦「床板」のカット面がある側を、
「前後枠」方向に向けて
「サイドフレーム」内面の
「床板受け桟」の上に「床板」を乗せます。

◎連結ボルト・連結金具について

⚠ 注意

●連結ボルトは確実に締め付け、連結金具は確実にロックする。（締め付け･ロックが確実でないと、ケガ･破損の原因）

確実に締め付け ロックする

●組み立てネジは確実に締め付ける。（締め付けが確実でないと、ケガ･破損の原因）

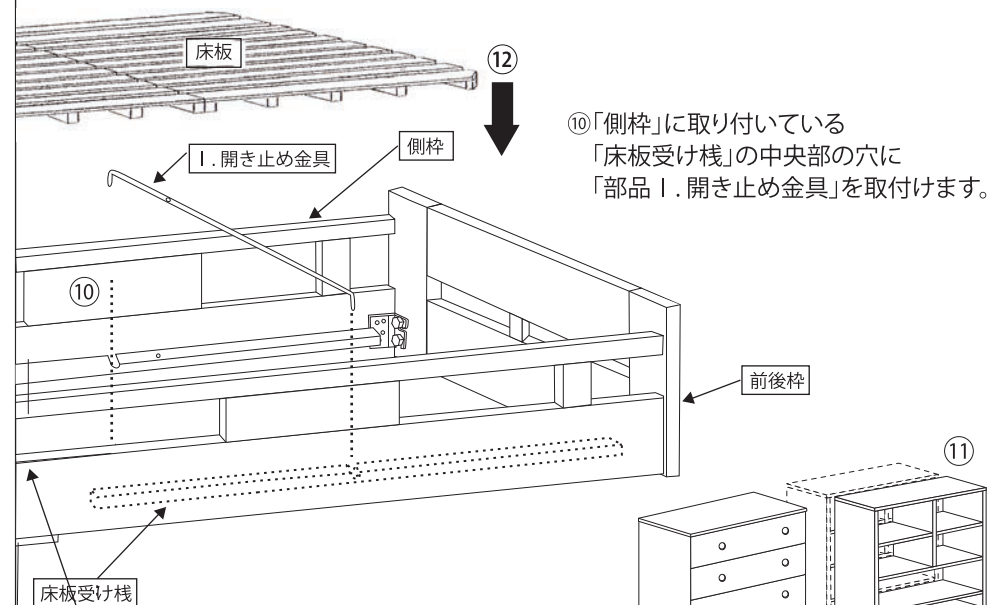
確実に締め付ける

【２.システムベッド脚を外側向きに設置する組立方法】
※脚部分：ラックＣ、ラックＢを使用

※脚に使用するラックは、内側向き、外側向きどちらでも組立可能です。
共に内側向き、外側向きはもちろん、内側向き、外側向きの組み合わせでも、組立可能です。
使用状況に合わせて、組立下さい。

※組立方法は、【3.内側向けに設置する組立方法】とほぼ同じです。
【3.内側向けに設置する組立方法】を参考に組立下さい。

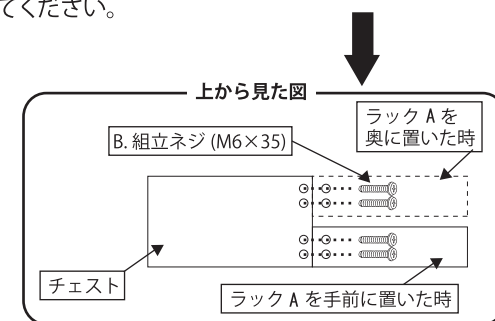
⑥「前後枠」の下方のナット左右２箇所、計８箇所に図のように
「部品Ｃ.六角ボルト(M8×20)」を仮止めします。
⑦⑥で仮止めした「部品Ｃ.六角ボルト(M8×20)」に「側枠の連結用金具」を引っ掛けます。
その際、③で差し込んだピンを側枠下面のピン取り付け穴を合わして、取付けます。
⑧「側枠」と「前後枠」を「部品Ａ. 組立ネジ(M6×60)」、
および「部品Ｆ. 丸ナット」で、左右２箇所、計４箇所止めます。
⑨⑥で仮止めしていた「部品Ｃ. 六角ボルト(M8×20)」をしっかりと締め付けます。

⑩「側枠」に取り付いている
「床板受け桟」の中央部の穴に
「部品Ｉ. 開き止め金具」を取付けます。

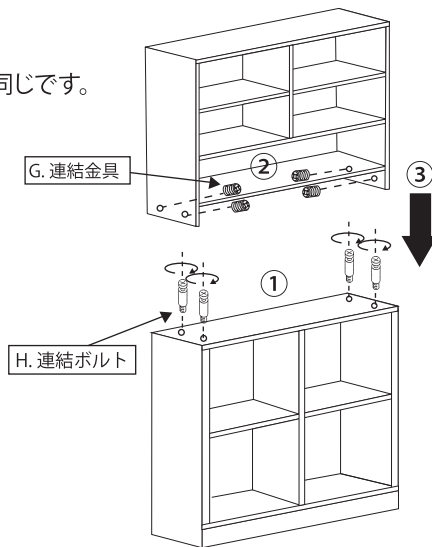
床板
⑫
Ｉ. 開き止め金具
側枠
⑩
前後枠
⑪
床板受け桟

⑪ベッドの下に「ラックA」、および「チェスト」を設置します。
その際、「ラックA」は、手前、奥の2つの設置ができます。
お好みの場所に設置の上、転倒防止の為に、
「部品Ｂ. 組立ネジ(M6×35)」で2箇所止めてください。

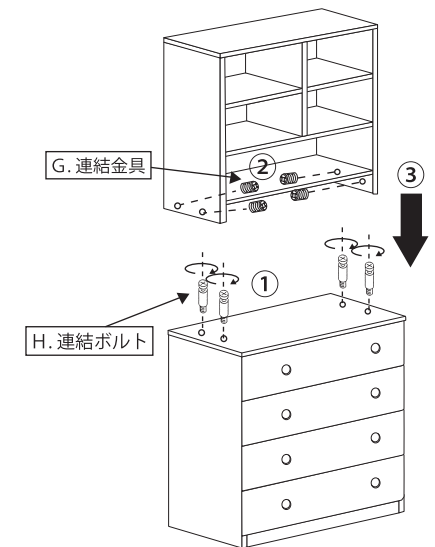
※右側ラックＡは手前、奥の２カ所
設置が可能です。

⑫「床板」のカット面がある側を
「前後枠」方向に向けて、
「床板」を「側枠」内面にある
「床板受け桟」の上に乗せます。

上から見た図
ラックＡを奥に置いた時
B. 組立ネジ (M6×35)
チェスト
ラックＡを手前に置いた時

【4.ラックBとラックCを上下に設置する方法】

※「ラックB」､「ラックC」の幅は机本体の天板幅と同じです。
「机本体」と組み合わせることにより、
「机本体」の書棚としてお使い頂けます。

①「ラックC」の天板上に「部品H.連結ボルト」を
4箇所取り付けます。
②「ラックB」と側板下内面左右2箇所に
「部品G.連結金具」を連結用ガイド穴に
合わせて、取り付けます。
③「ラックC」の天板の「部品H.連結ボルト」と
「ラックB」の連結用ガイド穴に合わせて、
「ラックB」の左右が水平になるように取り付け、
「部品G.連結金具」を回して、締め付けます。

【5.ラックAとチェストを上下に設置する方法】

①「チェスト」の天板に「部品H.連結ボルト」を
4箇所取り付けます。
②「ラックA」側面下内面左右各2箇所に
「部品G.連結金具」を
連結ガイド穴に合わせて取り付けます。
③「チェスト」の天板の「部品H.連結ボルト」と
「ラックA」の連結用ガイド穴に合わせて、
「ラックA」の左右が水平になるように取り付け、
「部品G.連結金具」を回して締め付けます。

【安全上のご注意】

安全のために必ず守ってください

この注意事項は危害や損害を未然に防ぎ、システムデスクセットを安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項をしめしています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

表示	内容
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負う危険が想定される場合及び、物的損害が想定される内容を示します。

【絵表示】

記号	内容
	この記号はしてはいけない行為。(禁止事項)を示します。
	この記号は必ず実行してほしい行為及び注意を示します。

【　設置および使用するとき　】

 警告　 禁止

使用してよい年齢は６歳以上です。
６歳未満の幼児は使用しないでください。
(ケガの原因に)
(使用体重は60kg以下)

  注意　 禁止

屋外や直射日光のあたる場所、
冷暖房器具の近くに置かない。
(火災、変形、変色、
変質の原因に)

 注意

ホルマリン臭のする時は、十分に換気を行う。
※木材の接着材などにホルムアルデヒドが
含まれています。
（ホルマリン臭がきついと目が痛くなったり、
肌の弱い人はアレルギー症状をおこす原因に)

 注意

湿気の多い場所には設置しない。
(カビ発生の原因に)

 注意　

水平な面に置く。
(引出しの開閉がしにくくなったり、
歪みの原因に)

注意

組立て作業や机を移動する時は
２人以上で行う。
(１人作業はケガ・腰痛・破損の原因に)

注意

組立ネジ・連結金具は確実にしっかりと
固定する。
(ケガ・破損の原因に)

注意 禁止

小さな部品の取扱いには
注意する。
(小さなお子様が
飲み込んでしまう原因に)

注意 禁止

商品に貼ってある警告表示ラベルまたは
使用説明ラベルは絶対にはがさない。
(誤った使い方によるケガ・破損の原因

注意 禁止

テレビ、ラジオ、電話機などの近くに
置かない。(雑音の原因に)

注意

組立作業中は、部材と部材の間に手や足を
挟まないように十分注意する。

注意 禁止

机・書棚を設置する時は、机・書棚の下に
電源コードを挟まない。
(火災の原因に)

注意

製品を移動する時は、机の上、書棚に物が
無い状態にし、灯具・コンセントは取り外す。
(ケガ・破損の原因に)

注意

書棚は壁や柱に沿わせて設置する。
(転倒によるケガ・破損の原因に)

注意 禁止

組立ネジがゆるんだままで使用しない。
(ケガ・破損の原因に)
●永く使用されているとネジ等が緩む事が
　あります。
●年2回を目安に点検し、ネジを締めなおす。

注意 禁止

乱暴な取扱いや用途以外での使用はしない。
(ケガ・破損の原因に)

注意 禁止

シール・セロハンテープ等を
貼り付けない。
(表面はがれの原因に)

注意

ベッドを使用しない時、ハシゴはベッドの
上にあげておく。
(足を引っかけたりケガ・破損の原因に)

注意 禁止

ベッドへの昇降は必ずハシゴにより行う。
(ケガ・破損の原因に)

注意

ベッドの手すりやハシゴ、組立てネジ類の
取付が確実かどうか時々点検する。
(取付が確実でないとケガ・破損の原因に)

注意 禁止

ベッドは１人専用です。
(２人以上での使用はケガ・破損の原因に)

注意 禁止

ベッドの手すり、枠等に腰をかけたり、
乗ったり、はねたり、ぶら下がったり、
飛び降りたりしない。(ケガ・破損の原因に)

注意 禁止

ベッドの敷布団は枠の間に隙間を生じない
サイズの物で、敷布団類の合計した厚みは
100mm以下のものを使用する。

注意 禁止

ひも類等の危険なものを取り付けない

注意 禁止

引出しの中に耐荷重を超える物を入れない。
※耐荷重　引出　分布5kgまで
　キャビネット下段引出　分布10kgまで
(ケガ・破損の原因に)

警告 禁止

加熱したやかん等
熱い物を直接製品の上に
置かない。
(変色・変形の原因に)

注意 禁止

製品の上で直接
硬いボールペン等を
使用しない。
(キズの原因に)

注意 禁止

可動部分の隙間に手を入れない。
(ケガ・破損の原因に)

注意 禁止

棚板上に耐荷重を超える物をおかない。
※耐荷重　棚板　15kg
(ケガ・破損の原因に)

注意 禁止

引出は強く引き出さない。
(引出ストッパー破損・引出落下による
ケガ・破損の原因に)

【　お手入れするとき　】

注意

●お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合には、中性洗剤を薄めた液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭き取り、その後、乾いた布で拭いてください。
●年に1度はベッドの床板を取り外して掃除機でホコリを吸い取ってください。床板はいつも清潔を保ってください。
●シンナーやベンジンなど有機溶剤を含んだもの及び研磨剤・漂白剤などは使用しないでください。(変色・変質の原因に)

禁止

【　廃棄するとき　】

警告

廃棄物処理のため使用者側での解体及び加熱処理による焼却は危険が伴います。
塩化ビニルや樹脂製品を燃やすと有毒ガスが発生する恐れがあります。廃棄処分は許可を受けた産業廃棄物業者または自治体が実施している廃品回収(粗大ごみ)などをご利用ください。